

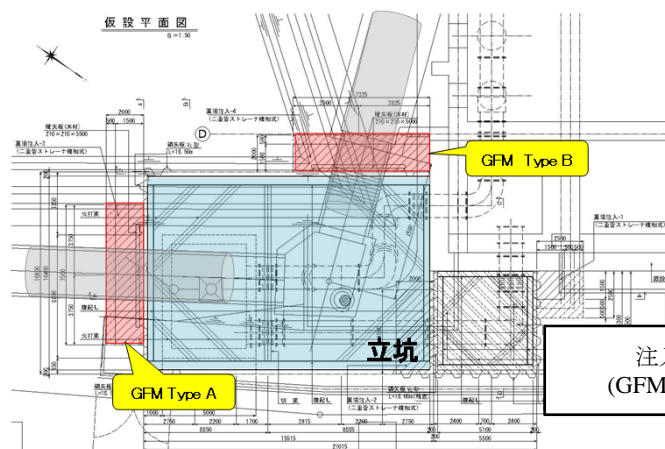
制約のある作業エリアでの山留欠損部の注入に採用された誘導式自在ボーリング特殊注入

— GFM (グランドフレックスモール) 工法 —

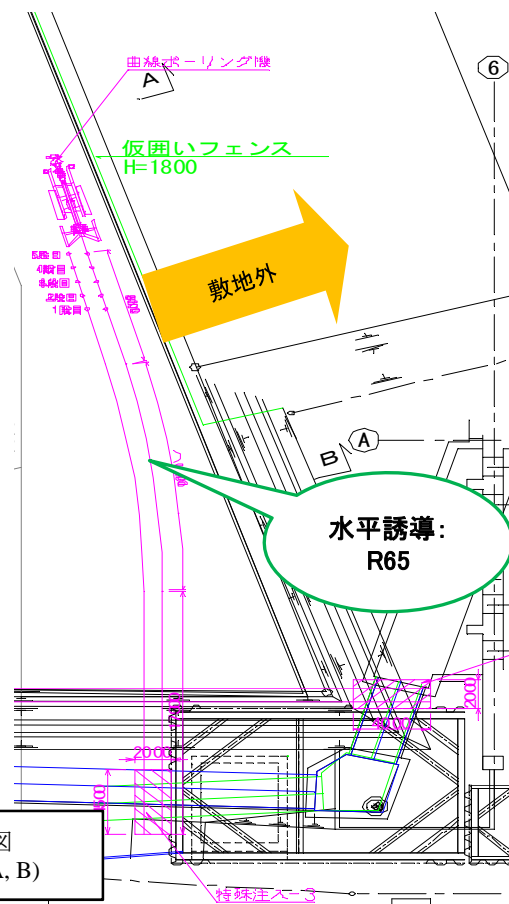
三次元的な削孔制御



削孔状況 (GFM Type A)



注入位置図
(GFM Type A, B)



既設函渠によって生じた山留欠損部に対して、地盤強化・止水を目的として薬液注入工法が計画されました。作業ヤードの制約を守りながら効率的な施工を行うため、水平方向と鉛直方向に制御できる誘導式自在ボーリングを提案しました。

これまでのGFM工法では鉛直方向の二次元的な制御を主としていましたが、当現場では三次元的な制御を特徴とし、満足できる削孔精度で所定の薬液注入を行うことができました。

○施工概要

項目	仕様及び数量
特殊注入工 GFM (グランドフレックスモール) 工法	誘導式自在ボーリングによるダブルパッカ注入 Type A: N=10本, L= 400.1m (三次元的制御) Type B: N=8本, L=312.2m (二次元的制御) 総注入量Q=26,282L

〒111-0052

東京都台東区柳橋2-19-6

TEL : 03-5825-3704 (事業本部 営業部)

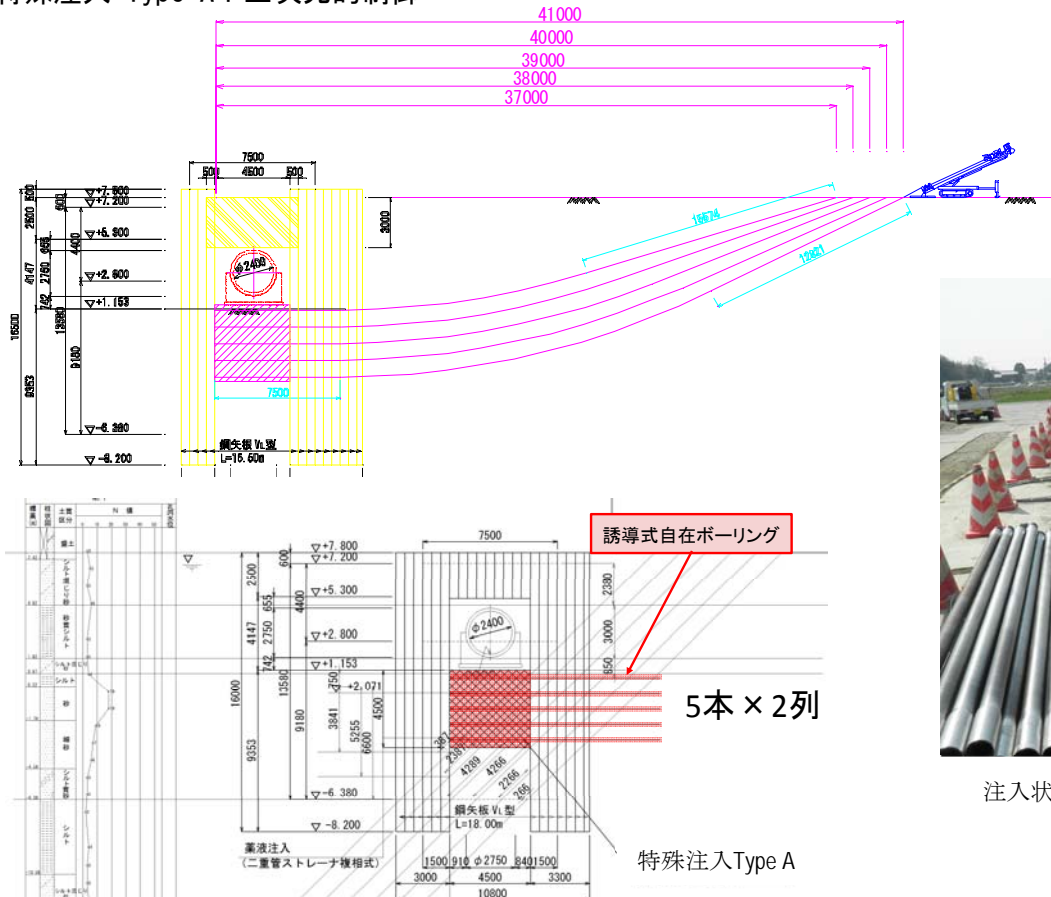
FAX : 03-5825-3756 (事業本部 営業部)

URL : <http://www.sanshin-corp.co.jp/>

E-mail : sales@sanshin-corp.co.jp (事業本部 営業部)

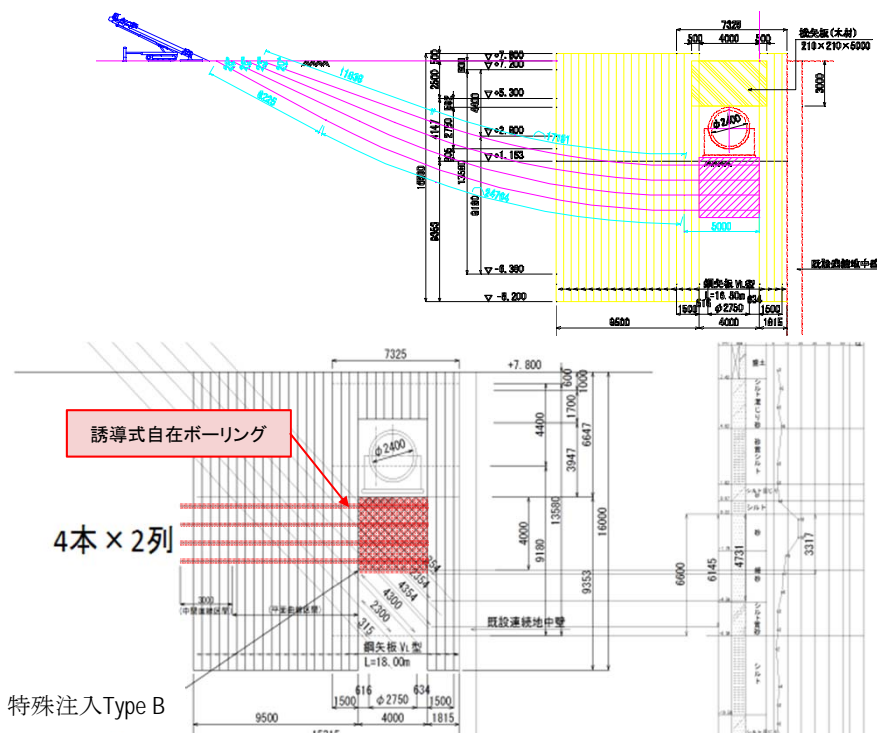


特殊注入 Type A : 三次元的制御



注入状況 (GFM Type A)

特殊注入 Type B : 二次元的制御



〒111-0052

東京都台東区柳橋2-19-6

TEL : 03-5825-3704 (事業本部 営業部)

FAX : 03-5825-3756 (事業本部 営業部)

URL : <http://www.sanshin-corp.co.jp/>E-mail : sales@sanshin-corp.co.jp (事業本部 営業部)